

令和元年度第2回浦安市学校給食センター運営委員会議事録（議事要旨）

1 開催日時 令和元年12月4日（水）午前10時30～11時30分

2 開催場所 千鳥学校給食センター 2階会議室

3 出席者（委員）

鈴木委員、矢ヶ部委員、垣田委員、森委員、松井委員、西脇委員、
檜崎委員、高梨委員、高橋委員、百瀬委員

（教育委員会）

鈴木教育長

（事務局）

白石教育総務部長、醍醐次長、亀山保健体育安全課長、前田学校給食センター所長、岡本主査、新井主査、鈴木副主査、林田主任栄養士、前野栄養士、高木栄養教諭、山上栄養士

4 議題

- (1) 令和元年度学校給食食材の放射性物質検査結果報告について
- (2) 令和元年度学校給食における異物混入発生状況について
- (3) その他

5 議事の概要

各委員は施設見学通路より調理風景を見学した後、給食センターの取組みや施設を解説したDVDを視聴した。

報告事項として、(1) 令和元年度学校給食食材の放射性物質検査結果並びに(2) 令和元年度学校給食における異物混入発生状況について、事務局より会議資料をもとに説明を行い、質疑を交えながら現況分析や課題等について委員間で意見交換を行った。

(3) その他では、次回会議の開催は、令和元年3月13日と決定した。

6 会議経過

- ・ 令和元年度学校給食食材の放射性物質検査結果報告について

（委員）

検査料金について、給食費の中からでているのか、それとも市の予算で行われているのか。

（事務局）

放射能検査に係る費用は無料ですが、検査用食材の購入費として1回当たり5～6千円程度、その他検査機関までの職員の旅費の支出が発生します。これらの費用については、市の予算より支出しています。

・令和元年度学校給食における異物混入発生状況について

(委員)

資料の調理場別内訳について、中学校給食の第三調理場が他の調理場に比べて多くなっている。食材に起因したものなのか、調理場に問題があったのか伺います。

(事務局)

異物の混入件数について、特に第三調理場に問題があったわけではありません。

食材の納品業者は小学校と中学校は同じ業者でありますので、結果としてその様な状況となったものであります。

また、異物があった食品については、学校へ直接配送された蒸しパンやゼリー等に付着していたものが多くなっていますので、納品業者に対し異物が混入した原因究明と指導の徹底を図ったところです。

(委員)

異物混入件数について、現在までの状況は分かったが、昨年とか過去の状況はどのようなになっているのか。

(事務局)

過去5年における異物混入発生件数につきましては、平成26年度が26件、平成27年度が21件、平成28年度が14件、平成29年度が20件、平成30年度が30件であり、概ね年間20件程度で推移しています。

(委員)

保護者として、給食への異物混入は大変気になることで、異物混入件数が年々減少しているのが安心している。

また、給食センターに関連した異物混入がないことはすごいと思いました。異物混入件数については、過去の会議録を見て確認することができたが、市ホームページに異物混入について掲載されていたら、より安心すると思いました。

(事務局)

異物混入について、市ホームページで公開することは望ましいと思いますが、具体的な基準を設けていません。給食センターとしては、混入物が非危険異物の場合には、業者等に対し注意指導を行い、ケガ等健康被害の恐れが高い危険異物が混入した場合は、学校を通じて保護者に文書でお知らせしています。

(委員)

食器の中には、皿が割れていたり、ヒビがあつたりしたものが時々入ったりすることもあると思うが、食器等は何年に取り換えるとか決めているのか。

(事務局)

食器等の取り換え時期について、特に何年で取り換えるということは決めていません。その都度、破損した数だけ取り換えを行っています。

また、材質については、小中学校とも強化磁器の食器を使用しています。

(委員)

食べ物に対する異物だと思うが、例えば前日の洗い残しがそのまま食器等に付着することはないのか。

(事務局)

学校に食器等を出す前に目視による確認を行い、洗い残しの食器等が発見された場合には、その食器を除外していますので学校から食器等に汚れが付いていたという報告はありません。

(委員)

例えば、先割れスプーンの内側にトマトソース等が固まり、洗浄しても汚れが取れていない様なことはないのか。

(事務局)

学校配膳員がクラス毎に食器を配膳する前に先割れスプーンを含め、洗い残しの食器等がないか注意して見ていただいています。

また、配膳前に食器等の汚れや破損等が発見されたときは、給食センターと学校配膳員が連携し、通報連絡等を行えるよう体制を整えています。

・その他について

(委員)

先般行われたアンケート調査に申し添えたいと思いますが、日頃から給食が美味しく1食260円で調理していただき、改めて子どもたちに感謝の気持ちを伝えていきたい。

学期末における献立の工夫として、スイカの事になりますが低学年にはサイズが大きく重いので、運ぶのが大変で落してしまうことも結構あります。

スイカが床に落ちると、スイカの汁で床がベタ付きワックスがけをしなければならぬため、スイカの時期には切り方やサイズを替えていただくと有難いと思います。

また、給食の食べ残しについて、会議の冒頭で見たビデオはとても良かった。

高学年の場合、残さないようにしようと言葉にするよりも人と人とのつながりで食はあると思うので、子どもたちにもビデオを見せられれば有難いと思います。

ビデオの中で、廃棄食品も無駄なくリサイクルしている映像もありましたが、給食は愛を込めて作られていることを高学年にはビデオを見て心に訴えかけて、食べたいとか、物を大事にしたい気持ちを育てていけたら良いと思いました。

(事務局)

毎年、各小学校の1年生を対象に学校訪問を実施し、子どもたちには先ほど委員の皆さんがご覧いただいたビデオとは違い、低学年向けのビデオを見ていただいています。

(委員)

高学年に見せたい、調理実習など家庭科で使ったりするようになった時に、今回のビデオを高学年にも見せてあげたい、1年生とは違ったものを高学年には味わえると思います。

(事務局)

現在、取り組んでいる食育について、食育授業の中に盛り込むなど家庭科の先生と連携を図っていきたいと思います。

(委員)

市民の方は、今日見たビデオを視聴することはできるのか。(ホームページ、動画等)

(事務局)

より多くの市民の方が見ることができるよう、動画等の技術的なものを含め、今後検討していきたいと思えます。

このほか、令和元年に実施した特色ある学校給食について報告を行った。

- ① 浦安らしさを演出した地域と連携を図った給食の提供を目指して、商工会議所青年部とコラボし「浦安べか焼きそば」を給食で提供しました。
- ② 9月から11月にかけて開催された、ラグビーのワールドカップにちなんで世界の料理（シェパーズパイ、チャカラ等）を給食で提供しました。

次回会議の開催は、令和2年3月13日（金）に市役所協働会議室において開催することを確認した。

以上で令和元年度第2回浦安市学校給食センター運営委員会を閉会した。

会議閉会後は小学校給食を試食し、味付けや色合い・分量等について確認した。試食後は見明川小学校を訪問し、食育の観点から児童の配膳の様子や喫食風景を見学した後、各委員より感想などをいただいた。

問い合わせ先 教育総務部千鳥学校給食センター 担当岡本
電話 047-382-2762 内線 75-112